

第2号議案

平成28年度事業実績及び収支決算について

平成28年度事業実績

1. 定時総会

- ・定時総会を開催し、役員の変更、平成27年度事業実績及び収支決算、平成28年度事業計画及び収支予算を議決した。
- ・また、(株)神戸製鋼所相談役 佐藤 廣士氏から「エネルギー問題に関する関西経済連合会と神戸製鋼の取り組み」をテーマに特別講演をいただいた。

開催日 平成28年6月9日(木)

場 所 トキ八会館(大分市)

(会員の状況)

- ・会員の募集については、随時受付を行っている。

平成29年3月31日時点での会員の状況は以下のとおり。

会員数(平成29年3月31日現在) 211 設立時146

内訳 企業 193、大学等 6、行政機関 12

2. 企画運営委員会

- ・定時総会で諮られる議案(役員の変更、平成27年度事業実績及び収支決算、平成28年度事業計画及び収支予算)を協議した。
- ・平成28年度事業の進捗管理及び県の関連施策の協議を実施した。
- ・平成29年度以降の企業会事業の協議を実施した。

(委員)

石井 源太(株式会社デンケン 代表取締役社長) 委員長

木原 倫文(エネフォレスト株式会社 取締役会長)

鈴木 博祐(大分瓦斯株式会社 取締役)

内藤 一浩(九州電力株式会社大分支社 企画・総務部地域共生グループ長)

永岡 壯三(大分石油株式会社 代表取締役社長)

林 正基(株式会社ターボブレード 代表取締役)

南 雅弘(江藤産業株式会社 専務取締役)

柳井 智雄(柳井電機工業株式会社 代表取締役社長)

(委員会開催実績)

第1回 平成28年 5月31日(火)

第2回 平成28年10月19日(水)

3. 分野別ワーキンググループ制によるトータル支援

- ・平成27年度から、大企業や県外シーズとの連携など出口を見据えた上で、研究開発、人材育成、販路開拓に切れ目なく取り組むため、分野別グループ制に改組している。
- ・会員企業同士の意見交換会形式や、先進企業や専門家等を招いてのセミナー形式による連携会議を開催した。
- ・「エネルギー産業育成分野別ワーキンググループ活動事業費補助金」の募集を行い、有識者による審査委員会の審査結果を踏まえ、5WG9事業に補助金の交付を行った。

【大分県エネルギー産業育成分野別ワーキンググループ活動事業費補助金】

対象分野：「小水力」₁、「地熱・温泉熱」₁、「水素」₁、「電力自由化」₁、「小風力」

補助率：研究開発・人材育成事業費：2/3以内

販路開拓事業費：1/2以内

小水力WG

活動	メンバー	概要
小水力発電PR 動画作成	エネフォレスト(株)	小水力発電の販路拡大のため、展示会出展や講演時に使用する動画を製作

地熱・温泉熱WG

活動	メンバー	概要
湯けむり発電の 汎用性向上実証 実験	地熱ワールド工業(株) (株)ターボブレード	より多くの泉源への対応を図るため、泉源から噴出する砂への対策の実証実験を実施

水素WG

活動	メンバー	概要
副生ガスからの 超高純度水素の 精製	合同会社ハイドロネクスト	水素を含む副生ガスから直接、 水素を分離する技術を確立する ことで、低コスト省スペースを 実現する革新的水素精製装置の 事業化
副生水素の 有効活用	柳井電機工業(株) 久大化工機(株) NSスチレンモノマー(株) (株)日立製作所、大分大学	低純度副生水素での安定反応・ 輸送に関する基礎研究
エンジン燃焼 効率の改善	(株)スカイテクノロジー	酸水素ガスをエンジンの吸気口 から取り入れることによる燃費 向上
水素利活用の 需要創出活動	江藤産業(株)	市町村と連携して、水素利活用 の広報活動やセミナーを行い、 水素需要創出活動を実施

電力自由化WG

活動	メンバー	概要
HEMSを活用 した大分スマー トエネルギー 構想社会実験	(株)デンケン 新電力おおいた(株) (株)ケーブルテレビ佐伯 江藤産業(株)、平倉建設(株) 佐伯市	BEMS、HEMSを活用した 「見守り」「防災アナウンス」機 能の立ち上げ・評価に加え、蓄 電池によりバーチャルパワープ ラント(VPP: 仮想発電所) を実証し、町ぐるみのエネルギ ー管理+行政課題の解決に役立 てた。

小風力WG

活動	メンバー	概要
高効率垂直軸小型風力発電機の開発	(株)ダイテック (株)石井工作研究所	弾性のある回転翼と、風力集積及び翼間相互作用による性能向上のための固定翼を付帯した「垂直軸小型風力発電機」の実証実験を実施
水平軸小型風力発電システムの開発	(有)共立精巧	水平軸小型風力発電機の開発に向けた、ブレード、変速機、パワー変換ユニットの試作及び実証実験を実施

4. トライアル研究開発

- ・ 県内エネルギー関連産業の研究開発機能を強化するため、アイデアを外部から募集し、会員企業とのマッチングを実施した。
- ・ アイデアを採用した会員企業に対しては、研究開発に対する支援を行った。

開発事業名	メンバー		概要
コークス炉における炉壁損傷測定器の開発及び評価基準の確立	アイデア提供	大分工業高等専門学校 教授 松本 佳久	金属に対する高耐熱性セラミックス皮膜を用いた、炉壁損傷測定器の開発
	試作機設計 製造、実験	(株)トライテック	

5. 展示会への出展

- ・ 会員企業の活動を広く全国に知ってもらい、販路開拓を強化するために、東京都で開催された「ENE X 2017」に会員企業7社が出展した。
- ・ 成果として、商談成立2件、商談中7件、その他見積依頼や資料請求の成果が得られた。

日時：平成29年2月15日～17日

場所：東京ビッグサイト

出 展 会 員	出 展 内 容
(株)イーコンセプト	組み立て式アウトドア用バイオマスコンロ等
大分県小水力企業連合 (エネフォレスト(株))	小水力発電システム
(株)ダイテック	小風力発電システム
地熱ワールド工業(株)	湯けむり発電システム
(株)デンケン 新電力おおいた(株)	H E M S による「見守り&防災アナウンス」 スマートコミュニティ社会実験
柳井電機工業(株)	太陽光パネルメンテナンス用空撮ドローン

6 . 情報発信セミナー等の開催

- ・最新情報の提供を行うことにより、エネルギー産業への取組意欲の拡大を目的に、情報発信セミナーを3回開催した。

	開催日(参加者数) テーマ	内容・講師
第1回	平成28年 9月9日 (46人) スマートハウス・ 改正FIT法セミナー	○「スマートハウスの現状」 神奈川工科大学 教授 一色 正男 氏 ○「改正FIT法のポイント」 九州経済産業局資源エネルギー環境部 エネルギー対策課長 石丸 晃 氏
第2回	平成28年11月16日 (107人) エネルギーで地域振興！ ～超スマート大分 Society5.0 の実現に向 けて～	○「超スマート大分！地域振興とエネルギー」 東京工業大学 特命教授・名誉教授 柏木 孝夫 氏
第3回	平成29年2月21日 (80人) 太陽光発電の「未来」セミ ナー	○「基幹エネルギーへ向けて動き出した太陽光発電 ～エネルギー大転換時代を迎えて～」 (株)資源総合システム 代表取締役社長 一木 修 氏

- ・経済産業省が行っている事業者向け省エネ補助金を県内事業者に積極的に活用してもらうため、省エネ補助金セミナーを7回(うち地域版5回)開催した。

開催日	開催市町村	参加人数	講師
平成28年11月30日	大分市	75人	(株)アーストンコンサルティング 代表取締役 鎌田 隆史 氏
平成29年 2月24日	大分市	100人	
平成29年 3月 6日	宇佐市	8人	大分県エネルギー産業企業会 省エネルギーコーディネーター 小坂 彰 氏
平成29年 3月 7日	竹田市	6人	
平成29年 3月 8日	日田市	7人	
平成29年 3月 9日	佐伯市	8人	
平成29年 3月10日	国東市	8人	

7. その他

- ・新エネコーディネーター及び省エネコーディネーターを企業会内に配置し、新エネ・省エネに関する相談や情報提供を行った。

	活動事業者・団体	活動内容
新エネコーディネーター	ジオテック(株) 地熱ワールド工業(株) 企業組合大分電気サービス	農業用水路や温泉井戸の現地調査、湯けむり発電システムの導入相談など 119件の相談・サポートを実施した。
省エネコーディネーター	NPO法人大分県地球温暖化対策協会	県内120件(機械製造工場、食品加工工場、ホテル・旅館など)を訪問し、省エネ投資に関する情報提供や会員企業の紹介等を行った。

- ・企業会ホームページや会員向けメールマガジンによる情報提供を行った。

企業会ホームページ	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 会員一覧(各会員ホームページヘルリンク) ✓ 各種支援制度紹介 ✓ セミナー等のお知らせ など
会員向けメールマガジン 週1回定期的に 情報提供を実施	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 国・県の補助金情報 ✓ セミナーのお知らせ ✓ 固定価格買取制度など国の制度改正情報 など

平成28年度収支決算

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引	備考
会費	1,450,000	1,530,000	80,000	会費
負担金	43,382,000	43,382,000	0	大分県負担金
諸収入	0	236,698	236,698	預金利息、セミナー会費等
計	44,832,000	45,148,698	316,698	

支出の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引	備考
分野別ワーキンググループ トータル支援事業費	34,710,400	34,309,822	400,578	
補助金	34,000,000	32,579,000	1,421,000	WG(地熱・温泉熱、小水力、水素、電力自由化、小風力)
報償費	321,200	37,810	283,390	補助金審査会委員謝金
旅費	389,200	1,669,903	1,280,703	補助金審査委員・連携会議講師旅費
食糧費	0	23,109	23,109	
研究開発事業費	3,488,400	707,650	2,780,750	
補助金	3,000,000	511,000	2,489,000	トライアル研究開発
報償費	483,200	173,670	309,530	補助金審査会等委員謝金
旅費	5,200	22,980	17,780	補助金審査会等委員旅費
人材育成・会員交流事業費	894,000	1,614,834	720,834	
報償費	288,000	302,660	14,660	セミナー等講師謝金
旅費	384,000	245,192	138,808	セミナー等講師旅費
使用料及び賃借料	222,000	1,066,982	844,982	セミナー会場借上料
販路開拓・情報発信事業費	5,140,064	6,956,490	1,816,426	
報償費	3,360,000	2,501,644	858,356	コーディネーター謝金
旅費	312,000	432,350	120,350	コーディネーター旅費
印刷消耗品費	20,000	650,756	630,756	展示会出展関係等
委託料	0	1,033,440	1,033,440	企業会パンフレット作成料等
使用料及び賃借料	1,448,064	2,338,300	890,236	展示会出展料
事務局経費	599,136	946,946	347,810	
報償費	100,000	0	100,000	総会講師謝金等
旅費	64,000	5,000	59,000	総会講師旅費等
食糧費	17,440	214,968	197,528	会議茶代等
印刷消耗品費	4,642	273,655	269,013	事務用品費
役務費	137,054	243,902	106,848	通信費、振込手数料
使用料及び賃借料	276,000	190,080	85,920	総会会場借上料
公租公課	0	19,341	19,341	
繰越金	0	612,956	612,956	
計	44,832,000	45,148,698	316,698	

平成28年度会計監査報告

大分県エネルギー産業企業会規約第5条第3項の規定に基づき、平成28年度（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の本企業会の会計を監査した結果、諸帳簿、預金、関係証拠書類等について、いずれも適正に処理及び保管されていることを確認したので報告する。

平成29年5月18日

監 事 阿知波 孝典

